

【家訓】 時間を守り、
家族全員協力する。

城 原
(ぐすくばら)

瀬戸内町立俵中学校
No.3 平成25年6月号

我等が俵中 栄えあれ

校長 神田 哲郎

地域の人々の願いを受け、初代校長稲田忠孝先生や多くの人々のご尽力により昭和23年4月10日、海岸敷地に開校した俵中学校は、昭和30年10月に新校舎の完成とともに現在の場所に移転し、今年66年目を迎えます。その間、1,423名の卒業生を送り出し、卒業生各位は各界で堂々の活躍をされています。

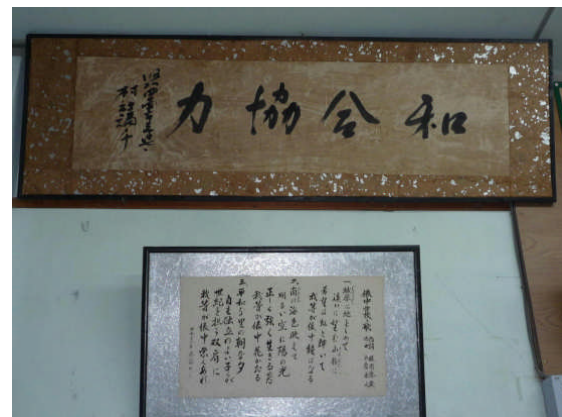
学校の創成期には先輩たちの労力により体育館や正門の完成、校庭の拡張など教育環境の整備が行われました。その後、駅伝やロードレース、バレーボール等のスポーツ面での活躍や平成2年度からの板付け舟による大島海峡横断など素晴らしい伝統を作り上げてきました。

6月2日に行われた同窓会では、母校に対する先輩たちの熱い思いを感じることができました。同時に校歌の3番「我等が俵中 栄えあれ」の言葉の通り、伝統をさらに輝きあるものにするとともに俵中学校をいつまでも存続させなければいけないという思いを新たにしました。

さて、校長室や2階の廊下に掲示してある古い額縁について、最近わかったことがあります。なんとベルリンオリンピックに日本代表として出場して、5,000mと10,000mとともに4位入賞を果たした村社講平（むらこそ こうへい）氏の直筆の書であることです。調べてみると、昭和44年3月7日に俵中学校に来校し、生徒のマラソン指導をされていることがわかりました。俵中学校はその年、町駅伝大会で初めて3位入賞を果たし、個人でも第1回町内ロードレース大会で伊東俊満さんが2位になっています。

そんな貴重なものがあることを知らず、何気なく見ていたことを反省するとともに伝統のある俵中学校に勤務していることに感謝して、もっと学校の沿革について学ばなければならないことでした。学校に関する昔の情報をいろいろと教えてもらえるとありがたいです。

生徒、保護者、教職員、地域の方々全員の力を結集して俵中学校を盛り上げていきましょう。よろしくお願いします。



校長室にある村社講平氏の書
「和合協力」 s44.3.7

町PTAバレーボール大会へのご協力ありがとうございました

5月26日(日)に町PTAバレーボール大会が行われました。予選で優勝チームの古仁屋小4年生や嘉鉄小と対戦し、残念ながら決勝トーナメントに進出することはできませんでしたが、けがなどもなく、全員楽しくプレーでき、親睦を図ることができました。多忙な中、練習から試合までご協力くださいましてありがとうございました。



出 発 須手海岸(14:05)
到 着 俵海岸(15:55 予定)
連絡先 75-0032 森(俵中教頭)

募集
申し込み受付中
INFORMATION

当時の暮らしを考えてみよう！

歴史の学習に合わせて、縄文・弥生時代の土器石器を展示しています。見学自由です。

場所 本校職員室前
期日 6月10日～7月12日
協力 県立埋蔵文化財センター

～奄美の人の心を学ぶ～

奄美群島日本復帰60周年記念 板付舟による大島海峡横断

記念行事として本年度は平成25年6月30日(日曜参観日)に実施します。生徒は小舟で潮の流れのある海峡を漕ぎ渡することで、昔の人々の不撓不屈の精神、生活を学びます。また、本校の卒業生、地域の方とともに活動を行うことで、団結心、愛郷心を育みます。板付舟の数に限りがありますので参加希望される方は6月7日までに申込をお願いします。

親子で療養所を訪問してみませんか？

期日 平成25年8月22日(木)
場所 奄美和光園(奄美市名瀬和光町)
募集 先着30名
申込 なるべく早く教頭に連絡ください。

無人島冒険の旅はいかがですか？

「奄美クリエイティブワイルドアドベンチャー」
主催 県立奄美少年自然の家
期日 平成25年8月2日(金)～5泊6日
場所 江仁屋離
経費 中学生17,000円
申込 6月7日までに担任へ

おもな6月行事

▼地区中学総体がいよいよ始まります。部活をしている生徒にとって、最後の試合です。▼某私立高等学校のキャッチフレーズですが、「がんばれば感動」という言葉があります。▼テニスは、ボールが2バウンドするまで、野球は3アウトになるまで懸命にボールを追っかけてください。生涯忘れることのない感動が得られるはずです。

1	土	笠龍旗中学校野球大会(～2日)
2	日	同窓会総会
3	月	教育実習(～21日)
12	水	地区中学校総合体育大会(～14日)
19	水	三島集合学習会(高校説明会)
22	土	町教職員バレーボール大会
25	火	三島合同宿泊学習(～27日)
28	金	休養措置日
30	日	日曜参観、校内弁論大会 奄美群島日本復帰60周年記念 板付舟による大島海峡横断